

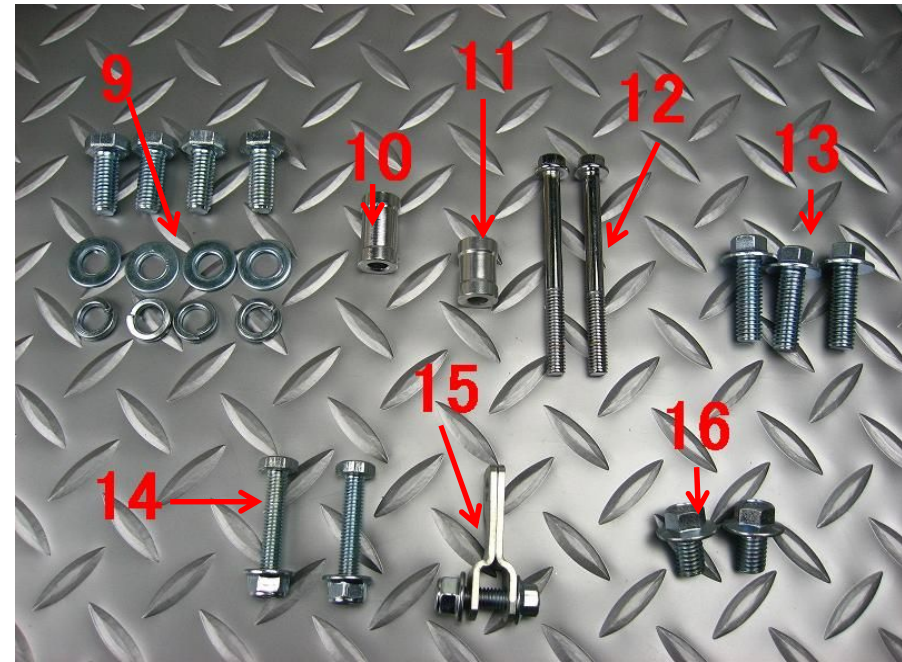
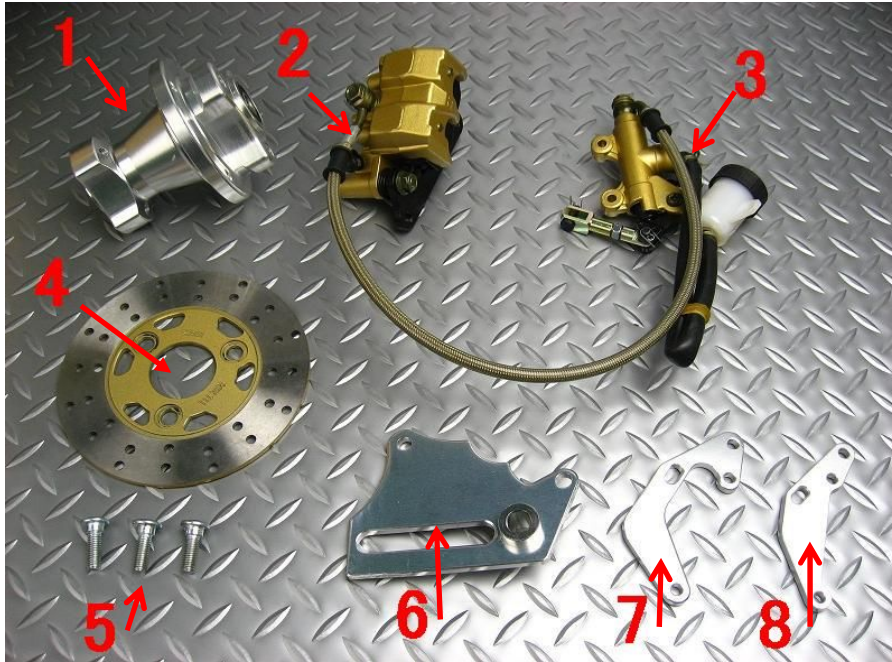
リアディスクブレーキキット取り付け方法

<適合製品>

モンキー8インチホイール専用リアディスクブレーキNO334
モンキーリアディスクブレーキ8インチ対応 & 専用ペダルNO8334
モンキー10インチホイール専用リアディスクブレーキNO123
モンキーリアディスクブレーキ10インチ対応 & 専用ペダルNO8123

<取り付け前の確認>

※取り付けに使用しているホイール及びタイヤサイズ 3.5J 130/70-10(説明書の画像)
※取り付け前に下図の部品が揃っている事を確認して下さい



手順①リアディスクブレーキを装着する際はドラムブレーキと違いエアバルブをチェーン側に向けます
※その場合タイヤトレッドパターンが逆転するのでリムの組み替えが必要です

手順②1・9をタイヤ&ホイールに取り付ける

手順③2・4・6・16を画像1の様に仮組みする

手順④手順③にて組み上げた画像1の製品を5のローターボルトでタイヤ&ホイールに装着する(画像2)

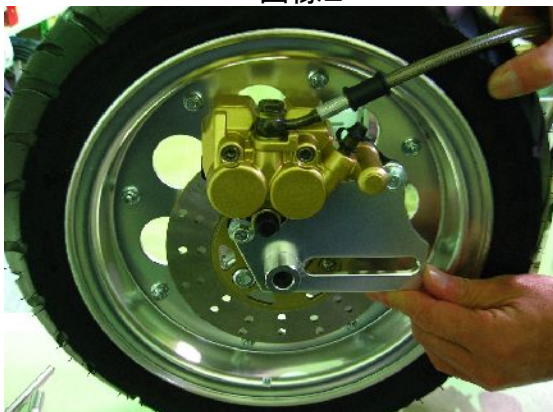
手順⑤スイングアームへ取り付けの際、キャリパーサポートにズレが無いように取り付ける(画像4~6は取り付け後になります)

手順⑥アスクルシャフトを右側(後ろから見て)から通す(必ずシャフトヘグリスを十分に塗ること)

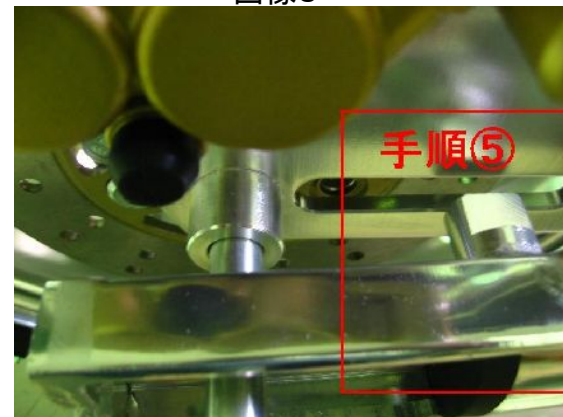
画像1



画像2



画像3



画像4



画像5



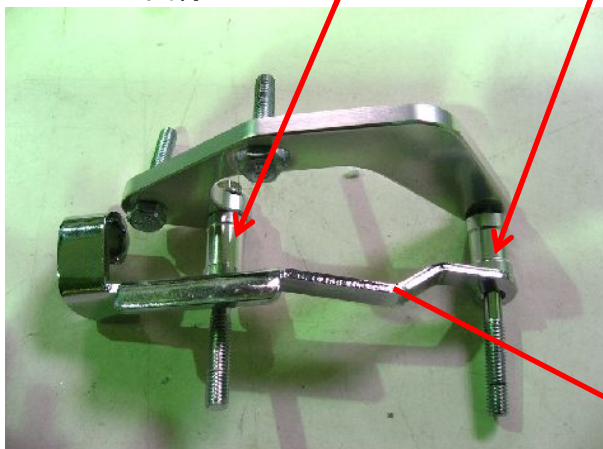
画像6



手順⑦7or8・10・11・12・14を画像7の様に組み付ける
 ※7・8は用途に応じて使い分けをして下さい
 ※7は当社2次側クラッチカバー用
 ※8は純正モンキーエンジン一次側クラッチカバー用

10長いカラー 11短いカラー

画像7



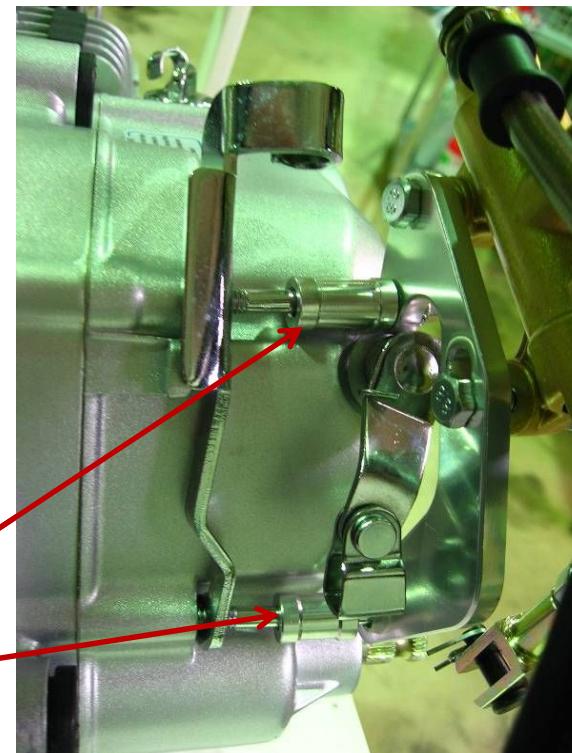
画像8



手順⑧3のマスターシリンダステーを画像7の製品に取り付けする(画像8)

手順⑨画像9の様にエンジンケースへ取り付けする

画像9



画像10 エンジンに装着されているアウターワイヤーブラケット



10

11

(画像のボルトは仮り止め状態ですので
奥までしっかり締め付けて下さい)

手順⑩オイルタンクは車体の邪魔にならないところへボルトで固定して下さい
 (必ずマスターシリンダより高い位置になるようにすること!)
 ブレーキペダルと15を使用しマスターシリンダと接続します
 125ccエンジンの場合にはNO622モンキーリアディスクフットブレーキ(¥2,500)を
 使用してください、純正ペダルには対応していません
 マスターシリンダ内のエア抜き作業をすれば作業完了です
 ※初期走行時ボルト類の緩みが発生することがあります、安全走行のため、各部ボルトの増
 各パーツに異常がないことをご確認ください
 ※13のボルトは取り付けに不要な場合もございます

発行元 ミニモトオンライン